

# MCを使った電卓の歴史



1971年、最初のMC(4004)を用いた電卓141-PFを  
ビジコンが発売  
仕様の異なる電卓を開発することにLSIを  
開発する代わりにプログラム変更で対応可能に



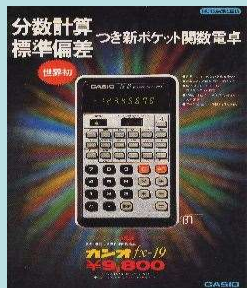
1972年、2,800円の「カシオミニ」をカシオが販売。



1973年、液晶を表示装置に使った本格的な電卓、  
EL-805「エルシーメイト」をシャープが販売。



1976年、太陽電池を搭載した電卓  
「EL-8026」をシャープが販売。



1976年、世界初の分数計算、標準偏差つき  
関数電卓「fx-\*」をカシオが販売

電卓以前



機械式計算機



計算尺